



センター HP

Autopsy Imaging Center

# Ai センター

連絡先

医局 TEL : 0853-20-2156 FAX : 0853-20-2155

センター長

竹下 治男 教授

専門分野：  
法医学  
資格：  
日本法医学会法医指導医

2011年6月にご遺体専用CT装置を使用した死亡時画像診断=オートプシーイメージング (Autopsy imaging : Ai) を開始し、法医学的な死因究明の精度向上、院内死亡の死因の透明性確保と患者さんへの情報公開並びに臨床研究の支援を推進しています。

## 業務内容

Ai センターでは、以下に掲げるご遺体を Ai の対象としています。

1. 当院入院患者ご遺体及び当院外来患者ご遺体のうち、次の条件に該当するご遺体

- ア：予期しない死亡（死亡時スクリーニングシートにおいて想定外の急変「あり」）のご遺体
- イ：医療に起因した死亡（死亡時スクリーニングシートにおいて医療行為に起因する死亡「あり」）のご遺体
- ウ：担当医が必要と判断したご遺体
- エ：医療安全管理部から指定したご遺体
- オ：家族が希望したご遺体
- カ：病理解剖対象患者のご遺体

2. 本学医学部に献体（解剖実習用）されたご遺体

3. 警察からの依頼による法医検査ご遺体

4. 医療機関等からの依頼によるご遺体

AiCT 検査の費用は、医療安全と臨床教育研究のための先行投資と考えて、院内死亡例は全て病院が負担しています。一方、外部依頼は有料で行い、撮影 43,028 円、読影 26,136 円と定めています。また、ご家族からの希望があれば有料(1,650 円)にて全画像を DVD で提供しており、院内死亡例の死因究明の透明性が確保されていると考えています。



ご遺体専用 CT 装置

## 特徴

2011年6月27日～2023年3月31日までの総検査数は4,077件となりました。入院患者と救急外来患者による院内死亡例の AiCT 検査が70%と多くを占めていますが、警察依頼の AiCT 検査もあります。警察依頼の AiCT 検査は、Ai に対する予算が確保されていない問題もあり初年度の検査数は伸びませんでした。試験的に Ai を実施した結果、警察関係者等に高く評価され、翌年から島根県警捜査第一課に Ai の予算がつきました。近年その需要は高まっており、2020年度は55件、2021年度は77件、2022年度は132件実施しました。病院内に設置された Ai 専用 CT 室で、様々なご遺体を対象とし、これほど多くの Ai を実施している Ai センターは、全国的にも他に類を見ません。

今後も Ai センターは先進的な社会貢献を推進していきます。



警察依頼の AiCT 検査

Ai センター